

東日本大震災から5年、福島で継続した復興に取り組む人々に想いを届ける『#つながるオモイキャンペーン』  
3月1日(火)より日本全国のラッシュ店舗および、ソーシャルメディア上で実施  
投稿画像は、「LUSH 郡山駅店」にて掲示

フレッシュハンドメイドコスメ LUSH(ラッシュジャパン:本社:神奈川県愛甲郡愛川町)は、東日本大震災の発生から5年の節目となる2016年3月11日を目前に控え、農地再生率が被災3県の中で最も低い福島県<sup>(※1)</sup>の経済的自立につなげるべく新商品3種を2016年2月15日(月)より順次販売しています。ラッシュは、この新商品のひとつであるソープ『つながるオモイ』の発売日にあたる3月1日(火)から3月14日(月)まで、福島の地で継続して復興および、経済的自立に向かって取り組む人々に想いを届けることを目的とした『#つながるオモイキャンペーン』を、日本全国のラッシュ店舗で実施します。

この『#つながるオモイキャンペーン』は、菜の花を象徴する色である黄色のハート型フォトフレームを持ち、写真撮影した画像を、ソーシャルメディアのInstagramに「#つながるオモイ」または「#ForFukushima」のハッシュタグと共に投稿すると、各投稿者の画像のハートとハートがつながるといものです。(イメージは以下参照)

また、店舗にご来店頂けない方は、本キャンペーンに参加して頂く一環として、福島県に対するメッセージを「#つながるオモイ」または「#ForFukushima」のハッシュタグと共に、Instagramやツイッターに投稿して頂けます。

尚、ご投稿頂いた画像は、2016年3月11日(金)~3月14日(月)の4日間、福島県JR郡山駅構内に位置する「LUSH 郡山駅店」にて掲示させていただきます。



その他、3月1日から予定している各種取り組みの内容は以下のとおりです。

### 3月1日(火)

- ・ 日本全国のラッシュ店舗および、ソーシャルメディア上:
  - 3月14日(月)まで、日本全国約130のラッシュ店舗にて「#つながるオモイキャンペーン」を実施

ラッシュオフィシャルアカウント:

Instagram( [www.instagram.com/LUSHJAPAN/](http://www.instagram.com/LUSHJAPAN/) ) / ツイッター( <https://twitter.com/lushjapan> )

- ・ LUSH 原宿表参道店:
  - 福島で復興に取り組む現地の人々の想いを紹介する「つながるオモイ写真展」を店内で開催
  - 「#つながるオモイキャンペーン」の促進を目的とした写真撮影会の実施
- ・ ラッシュオフィシャルホームページ情報公開: ( <https://www.lushjapan.com/tag/connecting-hearts> )
  - 福島で復興に取り組む現地の人々の想いを紹介
  - 「#つながるオモイキャンペーン」投稿画像の紹介
  - ソープ『つながるオモイ』開発背景に関する読み物、など

### 3月11日(火)

- ・ LUSH 郡山駅店:
  - 3月11日(金)から14日(月)の4日間、「#つながるオモイキャンペーン」で投稿された画像の数々を展示

### 【福島の農地・農業・コミュニティ再生につなぐ新商品に関して】

福島県南相馬市の南相馬農地再生協議会が栽培、搾油した菜種油「油菜ちゃん」を石鹼素地の原材料として使用したソープ『つながるオモイ』(1,200円/100g)と、福島県いわき市のいわきおてんとSUN企業組合が有機栽培した日本在来種「和綿」を使用した風呂敷「ナノハナ KNOT WRAP」と「コットンフラワー KNOT WRAP」(各700円/47cm×47cm)の2種は、福島県内で栽培、加工、販売までを一貫して実施する6次産業化を行うと共に、震災により被害を受けた農業、農地、コミュニティの再生を掲げた2団体の商品原材料を使用したものです。

### 【東日本大震災発生後のラッシュジャパンのサポート活動に関して】

東日本大震災発生以降、株式会社ラッシュジャパンでは、避難所への商品提供、弊社スタッフによるボランティア活動に加え、消費税を除く全額が草の根団体に寄付されるハンド&ボディローション「ニュー チャリティポット」を通して120件以上の東日本大震災復興支援プロジェクトに助成しております。また、2012年より全世界のラッシュにて発売されているクレイソープ「FUN」の売上金の一部を福島第一原発事故の影響で以前の生活を取り戻せていない子ども達をサポートするプロジェクト30件以上に対して助成をしております。このような助成金による支援に加え、震災以降、福島県、宮城県、岩手県の被災3県を中心に、弊社商品に使用するイチゴやジャガイモといった原材料の新規取引先8社からの仕入れを開始し、震災からの経済的な自立をサポートし続けております。ラッシュジャパンでは、被災地に対して継続的にサポートを行うことで、被災地の自立をこれからもサポートして参ります。また、「ニュー チャリティポット」の売上および、クレイソープ「FUN」の売上一部を使用し、被災地の支援および自立をサポートする草の根団体に対する助成も引き続き実施しております。本件に関する詳細は、下記サイトよりご確認ください。

(寄付・助成に関する詳細は下記よりご覧ください)

<https://www.lushjapan.com/article/a-bit-about-our-charity-pot>

(過去の助成先(一部)に関しては下記よりご覧ください)

<https://www.lushjapan.com/article/charity-pot-supports>

※1: (出典)農林水産省「被災3県における農業経営体の被災・経営再開状況(平成26年2月1日現在)」